

一般国道305号 越前バイパス

(平成22年7月14日開通)

路線の概要

一般国道305号は、石川県金沢市を起点とし、福井県内の越前海岸沿いを通過して、南越前町湯尾に至る、総延長約195kmの幹線道路です。

日常の生活交通のみならず、農林水産物の主要輸送ルート、風光明媚な越前海岸を通る観光ルートとしても重要な役割を果たしています。

越前海岸沿い（福井市～南越前町）の区間は、海岸と急峻斜面の間の僅かな狭隘地を通過していることにより、急傾斜崩壊危険区域や落石崩壊危険箇所が沿道に点在し、さらに漁港付近や人家連担の集落内は幅員狭小となっていることから、道路交通の円滑化や安全の確保、経済・観光産業の振興は、重要な課題となっています。

これら現道の課題を解消するため、道路のバイパス化や災害危険箇所の対策など、道路整備を随所で進めています。

事業の概要

越前バイパス（みちくさ 道口～もはら 茂原 工区）は、比較的平坦な地形である海岸段丘沿いに、約3kmの道路を新設するものです。

これにより、沿道住民の安全性の確保、観光交通の増加による渋滞緩和、災害危険箇所の通過回避による安全性の確保、新設道路沿道の土地利用促進などが期待されます。

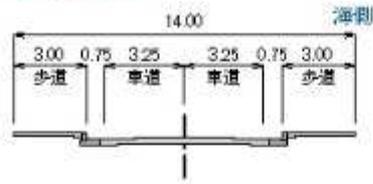
事業名 一般国道305号 道路改築事業
事業箇所 丹生郡 越前町 道口～茂原
事業期間 昭和63年度～平成22年度
事業費 約86億円

<道路構造>

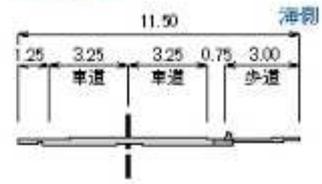
- 道路規格 第3種 第2級
- 設計速度 50km/h
- 道路幅員（一般部）
 - 道口～越前宮崎線（L=1.6km）
14.0m [両側歩道]
 - 越前宮崎線～茂原（L=1.2km）
11.5m [片側歩道]

標準断面図

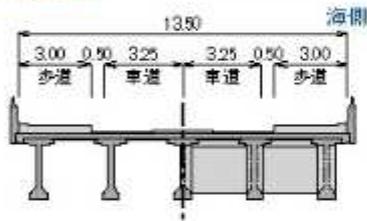
一般部
両側歩道区間



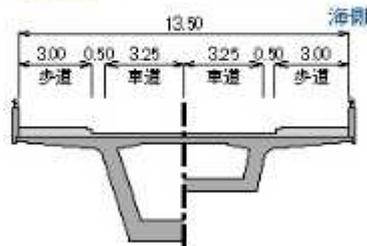
一般部
片側歩道区間



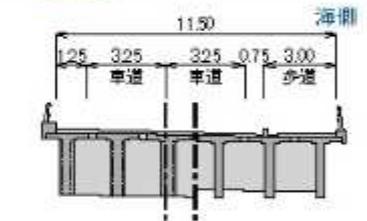
ベッシ
越前別司橋
3径間連結ボスTENPC合成桁橋
橋長:119m
有効幅員:13.5m



すざま
越前鈴間橋
2径間連結PCTラーメン橋
橋長:118m
有効幅員:13.5m

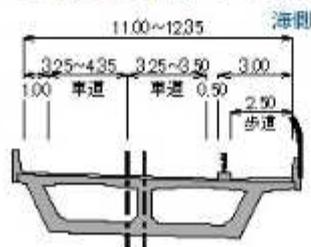


ながす
越前長須橋
単径PCボスTEN桁橋
橋長:38m
有効幅員:11.5m

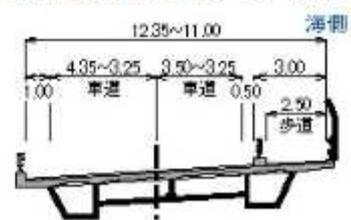


越前
くりや大橋
橋長:257m
有効幅員:11.00~12.35m

3径間連続PC箱桁 L=127m



5径間連続鋼管桁(PC床版) L=130m





開通式典テープカット



供用の状況